

■ 第1回有識者懇談会等のご意見を踏まえた主な修正一覧

はじめに

項目	素案	素案からの修正箇所
P1 策定趣旨	～今後も世界規模で進展する社会変革の動きを～	～今後も世界規模で進展する デジタル化や脱炭素化など 、社会変革の動きを～
P2 (2) SDGs 達成への貢献		P20「その他参考」に記載していたSDGsへの貢献について、「本戦略の構成欄」に移行するとともに、SDGsの理念と合致する各施策の推進を通じ、世界共通の課題解決への貢献を図る旨を明記するとともに、取組イメージに貼付するSDGsアイコンを整理
P3 戦略の改訂に当たって		新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な社会・経済情勢の変化について追記

I 現状

項目	素案	素案からの修正箇所
P6 今、北海道に求められているもの	地域の産業力を更に高め、世界の成長力を着実に取り込み、地域経済の活性化を促進	地域の産業力を更に高め、世界の成長力 や経験・ノウハウ を着実に取り込み、地域経済の活性化を促進
P10 世界に通用する北海道の「ちから」	～、これらを一層活用することが求められます。	～、これら のさらなる向上を図り 、一層活用することが求められます。

II 展開方向

項目	素案	素案からの修正箇所
P12 2 3つの視点と展開方向	グローバル化に対応した取組を、社会経済情勢の変化に的確に対応しつつ、機動的かつ柔軟に推進します。	グローバル化に対応した取組を、 デジタル化の進展や脱炭素化といった 社会経済情勢の変化に的確に対応しつつ、 ターゲットを明確化・重点化しながら 、機動的かつ柔軟に推進します。

【展開方向全体に係る修正（P13～21）】

- 対応方向に番号付けを行い、取組イメージと紐付け
- 展開方向ごとにまとめて記載していた「取組イメージ」を項番ごとにわけて記載
- 取組主体「●企業・団体」欄に「（NPO・大学等）」を追記
- 展開方向ごとに「取組イメージ」をよりわかりやすく示すため、「具体取組例」を写真付きで紹介

展開方向Ⅰ：北海道の魅力や強みを活かした海外展開

項目		素案	素案からの修正箇所
P13	取組の方向性	北海道の魅力や強みを活かし、海外の成長力を取り込み、活力ある地域づくりにつなげる	北海道の魅力や強みを活かし、海外の成長力や <u>経験、ノウハウ</u> を取り込み、活力ある地域づくりにつなげる
	対応方向	潜在力や競争力を有する食や観光などの分野における価値の更なる磨き上げ	潜在力や競争力を有する食や <u>自然</u> 、観光などの分野における価値の更なる磨き上げ
		本道ファンの海外での再獲得に向けた北海道ブランドの発信力強化	<u>ターゲットの明確化・重点化による北海道ブランドの海外展開</u>
		人々の行動変容や価値観の変化への対応	<u>脱炭素化に向けた取組など</u> 、人々の行動変容や価値観の変化への対応
	取組イメージ	食、観光、文化などを組み合わせたショーケース化プロモーションの実施	<u>トップセールスによる本道の魅力セミナーなど</u> 、食、観光、文化などを組み合わせたショーケース化プロモーションの実施
		関係者が一体となった地域ブランディングの展開	<u>どさんこプラザ海外店の展開やHOKKAIDO LOVE!プロジェクト等</u> 、食や観光関係者が一体となった地域ブランディングの展開
		食の高付加価値化、品目や輸出先国の重点化など道産食品の輸出拡大	食の高付加価値化、 <u>米や日本酒などの重点品目や、中国やASEANなどの輸出先地域・国</u> の重点化など道産食品の輸出拡大
		アドベンチャートラベルなど、新たな観光価値の創出や、観光の量×質の向上	<u>欧米豪の富裕層が嗜好する</u> アドベンチャートラベルの推進など、新たな観光価値の創出
		食や自然など本道の強みを活かしたMICEや投資の誘致推進	食や自然・ <u>環境</u> など本道の強み・ <u>特性</u> を活かしたMICEや投資の誘致推進
		ゼロカーボンやデジタルトランスフォーメーション(DX)といった社会経済環境の変化に対応した国内外からのデータセンター等の誘致推進	ゼロカーボンやデジタルトランスフォーメーション(DX)といった社会経済環境の変化に対応した国内外からのデータセンター等の <u>企業</u> 誘致推進
	-	<u>デジタル技術の対応力強化に向けた支援</u>	
P14	取組イメージ	-	<u>デジタル技術の積極的な活用や、海外のインフルエンサー、道の海外拠点等を通じた効果的な情報収集・発信</u>
	取組主体	行政：～海外展開のサポートなど	行政：～海外展開 <u>への積極的な</u> サポートなど

展開方向Ⅱ：世界と北海道をつなぐ環境づくり

項目		素案	素案からの修正箇所
P16	取組イメージ	相談体制や災害時の支援の充実など外国人が安心して働き、暮らせる環境づくり	相談体制の充実や <u>地域対応力の強化、適正な雇用・研修など</u> 、外国人が安心して働き、暮らせる環境づくり
P17	社会経済情勢の変化	脱炭素化など危機感の共有による世界的な課題への取組の動き	脱炭素化など危機感の共有による世界 <u>共通の課題解決</u> への取組の動き
		SDGsの取組推進	SDGsの <u>推進に向けた機運の高まり</u>
	対応方向	-	<u>オリンピックなどを契機とした交流主体の多様化</u>
		世界共通の課題解決に向けた海外との交流の推進	<u>気候変動問題など</u> 世界共通の課題解決への貢献に向けた海外との交流の推進
	取組イメージ	姉妹友好提携地域等との人的交流の推進	姉妹友好提携地域等との人的交流を <u>はじめ、経済・文化・教育など地域特性に応じた交流</u> の促進
		道内の若者の留学や海外研修等の支援	<u>大学と連携したグローバル人材の育成や</u> 、道内の若者の留学や海外研修等の支援
		・外国人留学生の受入促進・支援 ・外国人技能実習制度を通じた技術・人材交流の推進 ・地域や企業等における外国人材の活用	<u>在住外国人ネットワークと連携した効果的なプロモーションなど、地域の担い手としての外国人留学生等の受入促進</u>
		-	<u>企業へのセミナーやマッチングの実施など、外国人材定着のための取組の促進</u>
		-	<u>海外との交流のためのコミュニケーション能力や情報リテラシーなどの向上に向けた支援</u>
		国際的な文化・スポーツイベントを通じた交流の推進	<u>オリンピック・パラリンピックなど</u> 、国際的な文化・スポーツイベントを <u>契機とした持続的な海外との交流の促進</u>
環境技術等による課題解決型の交流・協力の推進	環境技術等による課題解決型の交流・協力の推進		
多様な主体との連携による環境問題等への対応を通じた国際貢献の取組の推進	<u>気候変動問題に関する各国・地域との知見の共有</u>		

展開方向Ⅲ：世界情勢の変化への機動的で柔軟な対応

項目		素案	素案からの修正箇所
P19	取組の方向性	本道の国際競争力やリスクマネジメント力の向上を図り、大きく変化する世界情勢に機動的かつ柔軟に対応する	世界の経験やノウハウを学び、取り込みながら、 本道の国際競争力やリスクマネジメント力の向上を図り、大きく変化する世界情勢に機動的かつ柔軟に対応する
	社会経済情勢の変化	-	気候変動等や経済摩擦による輸入原料等の調達リスクの顕在化
	対応方向	潜在力や競争力を有する食や観光などの分野における価値の更なる磨き上げ	潜在力や競争力を有する食や 自然 、観光などの分野における価値の更なる磨き上げ
		SDGs達成に向けた社会課題への取組と経済的な価値の創造	SDGsなど 世界共通の課題解決 に向けた社会課題への取組と経済的な価値の創造
	取組イメージ	-	本道の農林水産業の持続的な発展に向けたグローバルリスクへの対応強化
		地域資源を活用した新商品の開発、ものづくり企業の技術力向上	食や自然など 、地域資源を活用した新商品の開発、ものづくり企業の技術力向上
Face to Face×デジタル技術の活用による多様な交流スタイルの確立		海外展開におけるデジタル技術を活用した交流・ビジネス手段の多角化	
P20	対応方向	-	原材料等の自給率の向上など、生産基盤の強化
		災害や感染症、国際情勢などのグローバルリスクに弾力的に対応できる強靱で柔軟な海外展開・交流の推進	コロナ禍において、世界が共有した経験・ノウハウを活かし、今後生じ得る 災害や感染症、国際情勢などのグローバル・リスクに弾力的に対応できる強靱で柔軟な海外展開・交流を推進
	取組イメージ	グローバル・ネットワークを通じたリスク関連情報の収集	道の海外拠点など のグローバル・ネットワークを通じたリスク関連情報の収集
		メーリングリストなどを通じた道内企業への適時の情報提供	メーリングリストなどを通じた道内企業への適時の リスク関連情報 の提供
		リスク情報の活用・ノウハウを学ぶ勉強会、セミナーの開催	地域や道内企業に向けた リスク情報の活用・ノウハウを学ぶ勉強会、セミナーの開催
-	災害時の多言語での情報発信や相談体制など、外国人のリスク対応の強化		
項目		素案	素案からの修正箇所
P22 ～ P23	4 北海道と世界各地との交流 ～交流のポテンシャルとターゲット～	「北海道と世界各地との交流」を改訂し、地域ごとの対応方向と分野別の重点戦略を掲載	